平成 27 年度 言語文化生涯学習講座

「対話を考える—古典，メディア，地域—」

社会におけるコミュニケーションのあり方が問われる今，私たちは，ことばや文化を中心とした「対話」を原点から見直す必要に迫られているとは言えないでしょうか。10 回目を迎えた今年度の言語文化生涯学習講座は，この「対話」をテーマに掲げ，受講者の皆様とともに，言語・文化・教育について考えていきたいと思います。どうぞ奮ってご参加くださいますよう，よろしくお願いいたします。

回	日時	タイトル	講師
1	３月７日（月） 18:00～19:30	**古典作品を読む――プラトン『メノン』（２）**	大草（おおくさ） 輝政（てるまさ）
2	３月８日（火） 18:00～19:30	**英語圏の政治漫画を通じて 2015 年を振り返ろう**	R.スチュワート
3	３月９日（水） 18:00～19:30	**地域と協働する学校教育**	藤井（ふじい） 宣彰（のぶあき）
4	３月１０日（木） 18:00～19:30	**地域の英学史を描き直す――史料との対話を通じて**	馬本（うまもと） 勉（つとむ）

開催日時： 平成２８年３月７日（月）・３月８日（火）・９日（水）・１０日（木）
いずれも 18:00～19:30（90 分間）

会　　場： 県立広島大学 庄原キャンパス CALL 教室（２号館５階２５０２講義室）

対　　象： 言語，文化，教育に関心をお持ちの一般の方

定　　員： 各回とも３０名（申し込み先着順）

受 講 料： 無料

申込方法： 次の(1)～(4)を明記の上，平成２８年２月２９日（月）までに，はがき，ファックス，電子メールのいずれかで，県立広島大学庄原地域連携センターまでお申し込みください。

(1) 名前（フリガナ）　(2) 住所　(3) 電話番号

(4) 受講希望回（※４日間の講座のうち，ご希望の回のみ受講可）

申込・問合先： 〒727-0023 庄原市七塚町 562 県立広島大学総務課（地域連携担当者）
庄原地域連携センター
電話：0824-74-1000 ファックス： 0824 - 74 - 1704
電子メール： gakujutu@pu-hiroshima.ac.jp

◆各講座の内容◆

第１日）大草 輝政　古典作品を読む――プラトン『メノン』（２）

本講座では，昨年度に引き続き，プラトンの対話篇『メノン』を味わってみたいと思います。人間の徳（=優秀さ）が何かなんてわかりきっていると自信満々だったメノンは，あれこれ質問されるうちに無知の自覚に至ります。この状況で，さらなる共同探求を促すソクラテス。そもそも探求自体が不可能ではと言いたげなメノン。するとソクラテスは大胆な考え方を示します。「探求することや学ぶことは、思い出すことなんだ」。さて，そんなこと本当に言えるのでしょうか。探求，知識，対話などの本性について，あらためて少し考えてみましょう。

第２日）R. スチュワート　英語圏の風刺漫画を通じて 2015 年を振り返ろう

現在，文字と絵を組み合わせた情報は，ネット上やあらゆる出版物にあふれています。中には，絵を理解できないと全体の意味が伝わらない場合も多くあります。文字と絵を組み合わせた情報に対する「リテラシー」が必要な時代に入ったということでしょう。もちろん，言語と同じく，文化圏および国によって使われる絵（文化的流行・シンボル・比喩・見立て・視覚化された語呂合わせ）は異なります。この講座では，昨年の主なニュースを振り返りながら，アメリカやイギリスで人気の風刺漫画（文字と絵からなる表現）を読み解きます。言葉だけでは見つからない英語圏の文化との対話を，比較文化的に楽しんでみましょう。（講座は日本語で行いますので英語力は問いません。世界のニュースや多文化に関心のある方は楽しめると思います。）

第３日）藤井 宣彰　地域と協働する学校教育

近年，子どもを取り巻く環境が複雑化・困難化し，学校に求められる役割も拡大しています。日本の教員は授業以外の業務を諸外国に比べて多く行っており，子どもの指導に専念することが難しくなっています。そこで，学校外の専門スタッフが子どもへの指導に関わること，地域とともに学校運営を行うことが推進されようとしています。地域と協働する学校教育（「チームとしての学校」）の在り方について考えたいと思います。

第４日）馬本　勉　地域の英学史を描き直す――史料との対話を通じて

日本における英語教育は，今から約 200 年前に始まります。幕末以降，英語によって日本にもたらされた学問を総称して「英学」と呼びますが，明治期には「英学熱」とよばれるほどのブームが起こり，各地に広がっていきます。広島県北地域も例外ではありません。本講座では，広島県北地域での英学史を描き直すことを目指し，さまざまな史料との対話を通じて，地域の文化を見つめ直します。